

高圧受電設備設置者の皆さまへ

波及事故の影響について考えましょう。

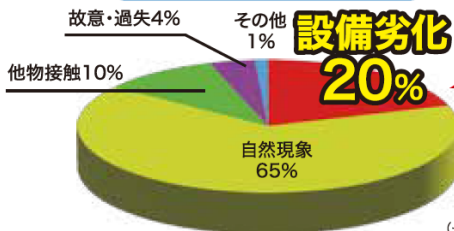
うちの事故が原因でとんでもないことになった!

# 波及事故 を防止するために 【設備劣化編】

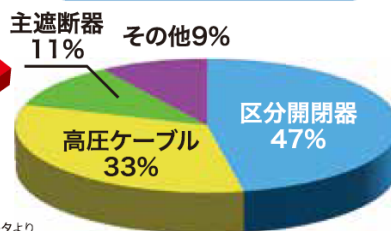


## 2013～2022年度 中部地区における 波及事故の実態

波及事故の原因  
計273件



設備劣化の機器割合  
計54件



(一財)中部電気保安協会データより

電気主任技術者から設備劣化の指摘を受けた場合は早急に改修を実施しましょう!



波及事故が発生すると、自社の損失だけでなく、他社の営業・操業停止など、社会的に大きな影響\*を及ぼします。場合によっては、多大な損害賠償を請求されるケースもあります。※事故発生箇所の付近一帯が停電します。

## 波及事故の損害額について

1. 波及事故発生者の損害額例
  - ① 突然の停電による操業停止等の費用
  - ② 緊急の仮設工事の費用
  - ③ 破損した電気工作物の改修費用は状況により100万円～1,000万円以上と様々です。
2. 波及事故被害者の損害額例
  - ① 突然の停電による操業停止等の費用状況により1,000万円を超える事例もあります。

参考：関東東北産業保安監督部 波及事故防止のお願い  
～自家用電気工作物設置者の皆さまへ～